

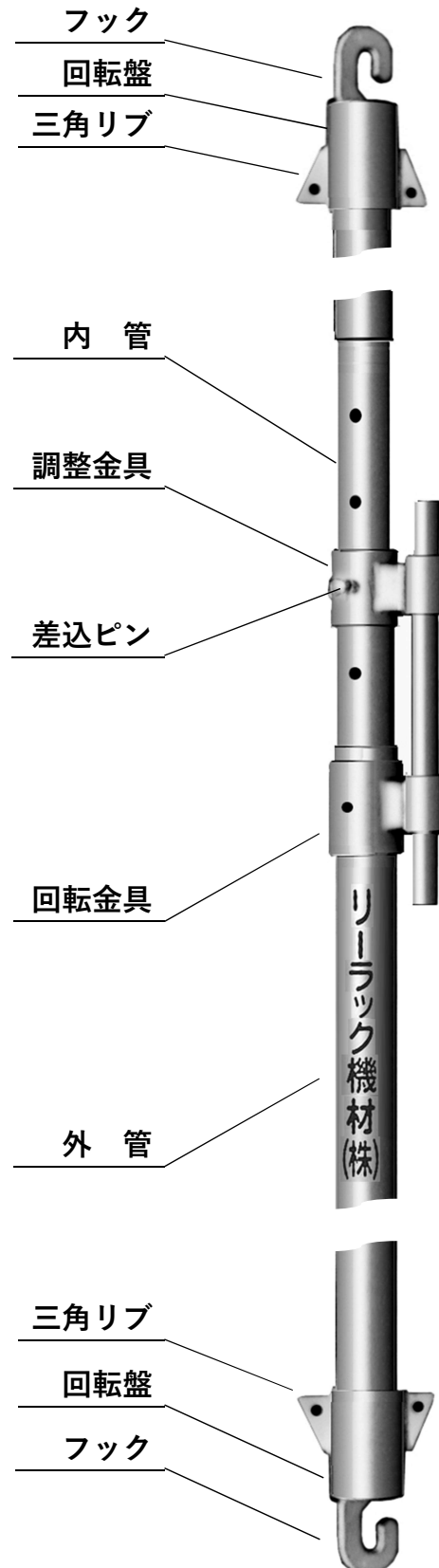
# 建方用P Cサポート 取扱説明書

## 【1】各部の名称

各部の名称は、下図のとおりです。

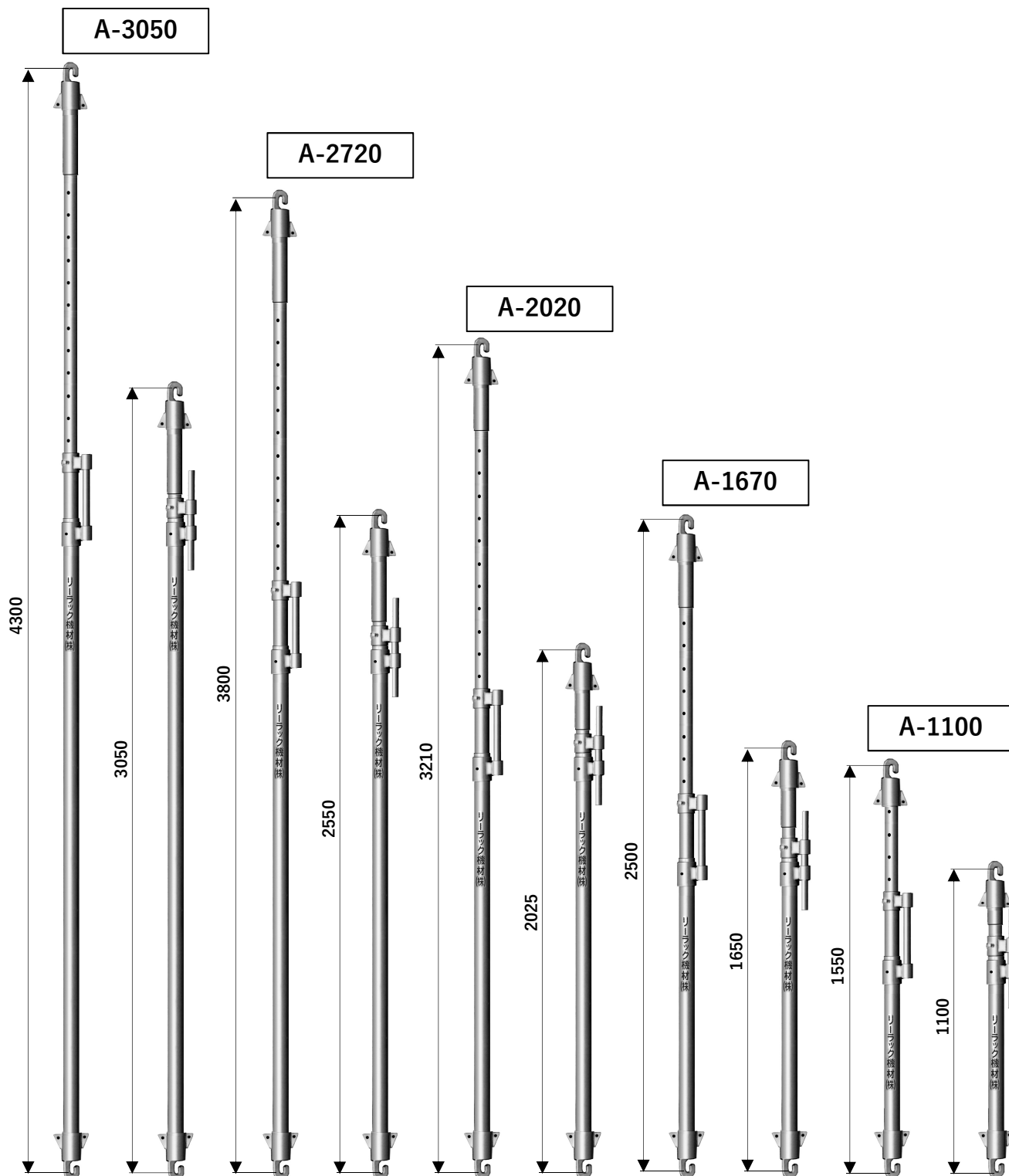
フックはφ16mmの丸棒に固定するように作られています。

★ガタつきや、強度不足にならないように、必ず両端ともφ16の径の堅固なものをご使用下さい。



## 【2】 使用寸法

各タイプの伸縮調節範囲は、下図のとおりです。



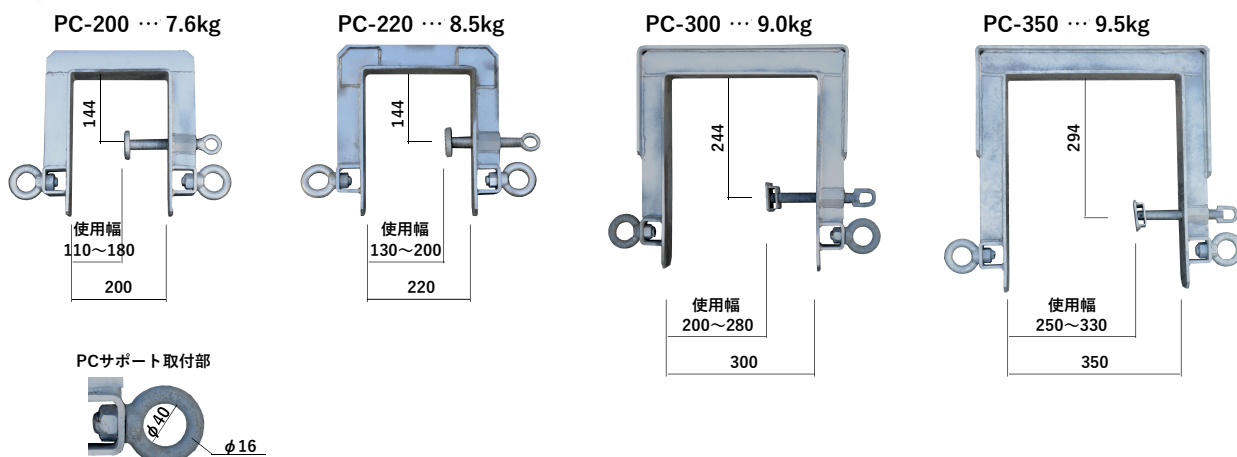
## 【3】 最大使用荷重

| 機 種    | 最大使用荷重  |
|--------|---------|
| A-3050 | 400 kgf |
| A-2720 | 500 kgf |
| A-2020 | 800 kgf |
| A-1670 | 800 kgf |
| A-1100 | 800 kgf |

## 【4】補助部材

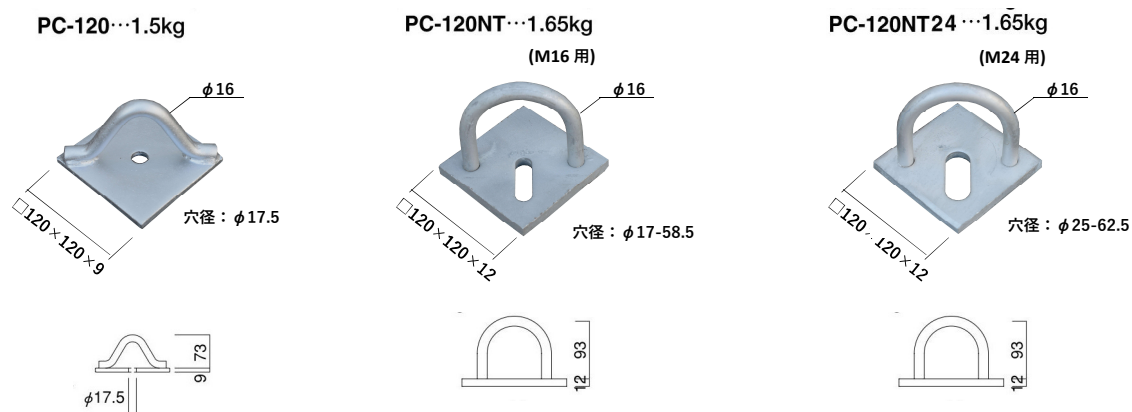
補助部材には以下のようなものがあります。

### 壁金具



### インサート金具

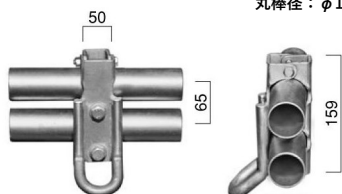
★インサートボルトは現場にて手配をお願いします。



### 梁型枠金具

PC-158…1.4kg

丸棒径：φ16

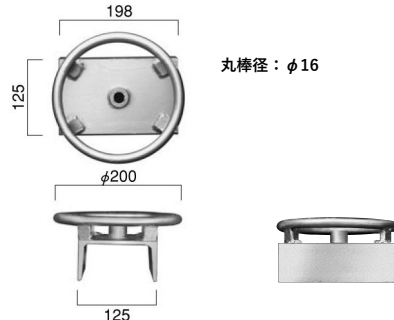


型枠の横バタに取付けて使用します。

### リング付床金具

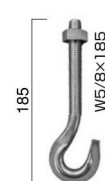
PC-125…3.0kg

丸棒径：φ16



### フックボルト

PC-FB…0.4kg



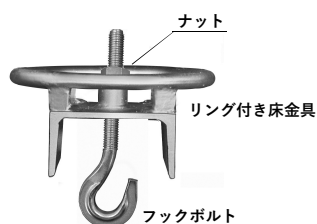
### PCサポートパイプ金具

PC-48K…1.0kg

スーパークランプ

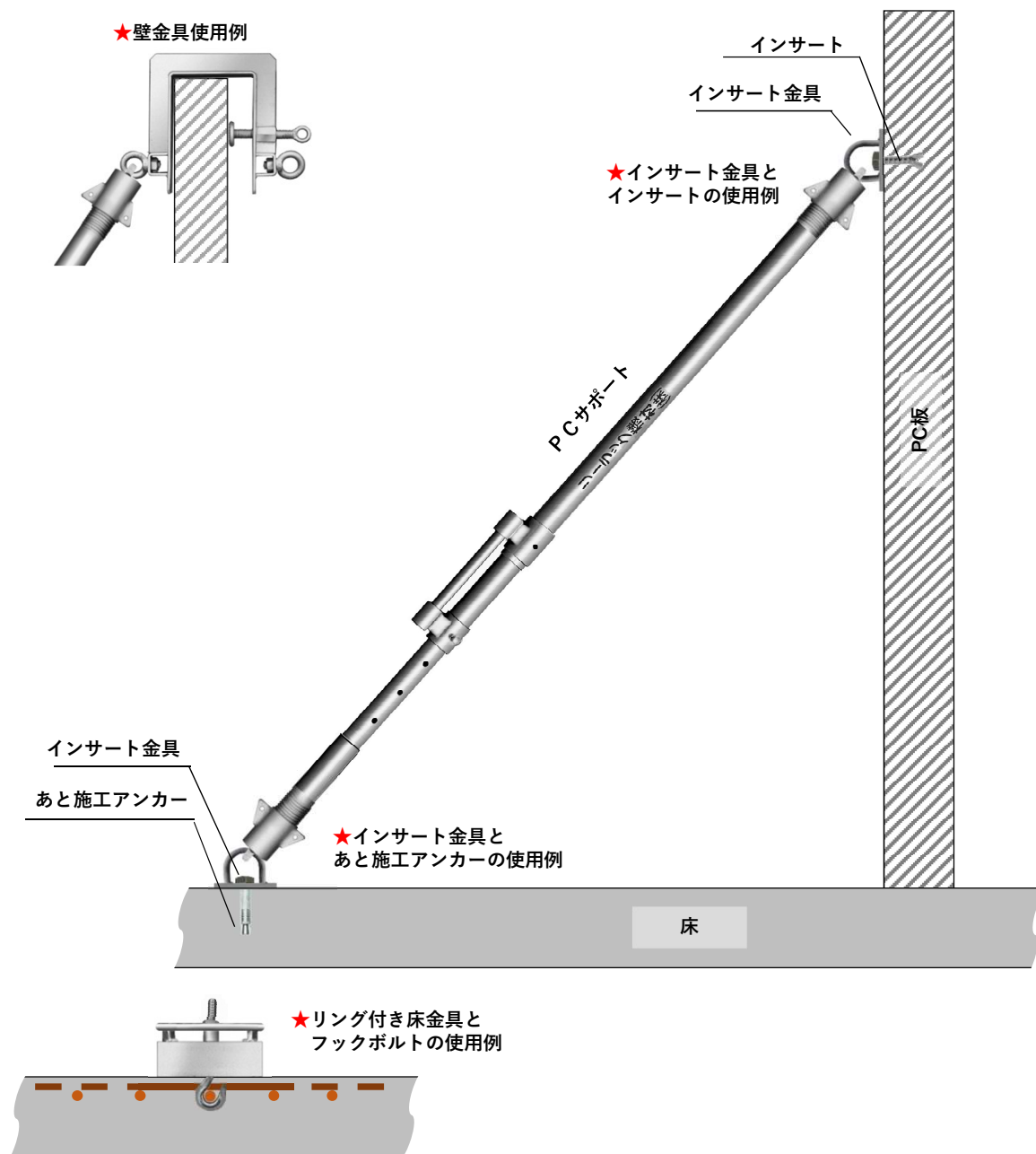


(リング回転)

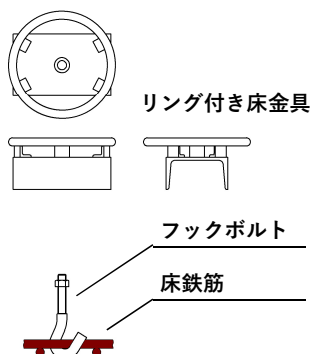


## 【5】使用例

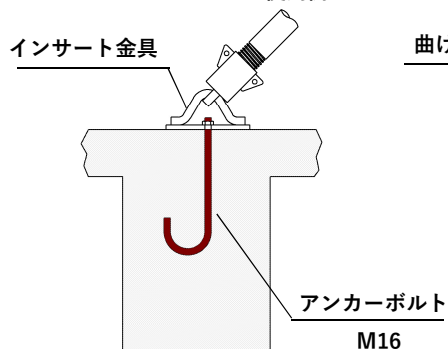
使い方には、以下のような方法があります。  
★金具類の取付強度を確認して使用して下さい。



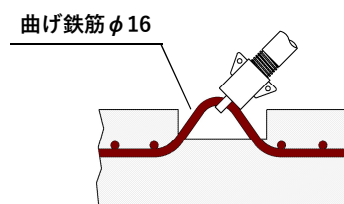
★リング付き床金具とフックボルトの使用例



★インサート金具とアンカーボルトの使用例



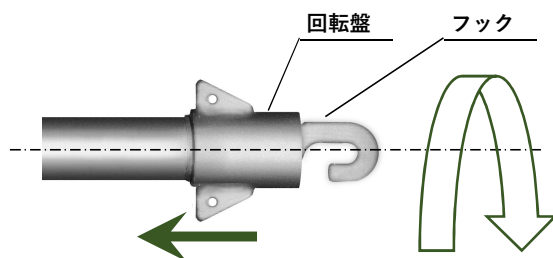
★曲げ鉄筋への取付例



## 【6】フックの固定の方法

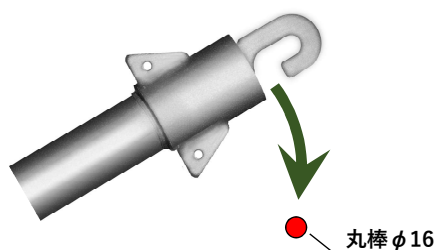
フックの固定は以下の手順で行って下さい

- (1) 回転盤を回して、フックを出します。



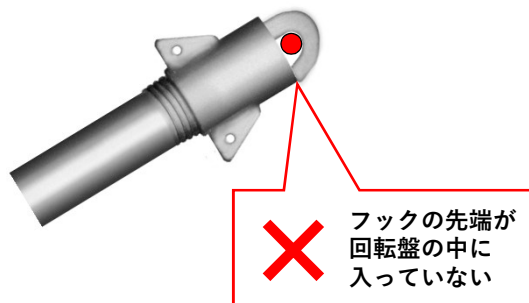
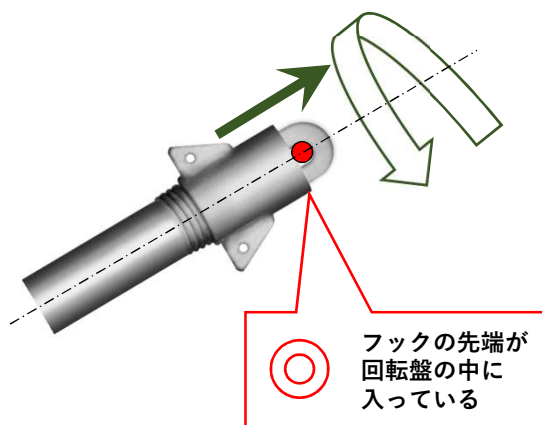
- (2) フックを丸棒に引っ掛けて下さい。

★丸棒は必ずφ16を使用して下さい



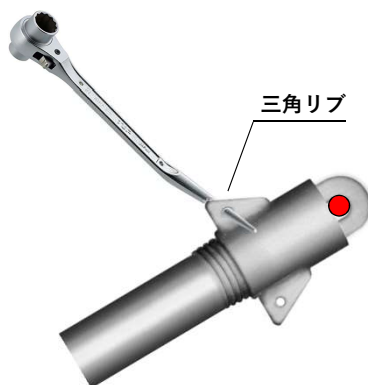
- (3) 回転盤を回して、丸棒を押さえつけます。

★フックの先端が回転盤の中に入らないP Cサポートは、**使用できません。**



- (4) 回転盤の三角リブをシノで回すか、ハンマーで叩き、固定します。

★三角リブが変形するような、強い力で叩かないで下さい。



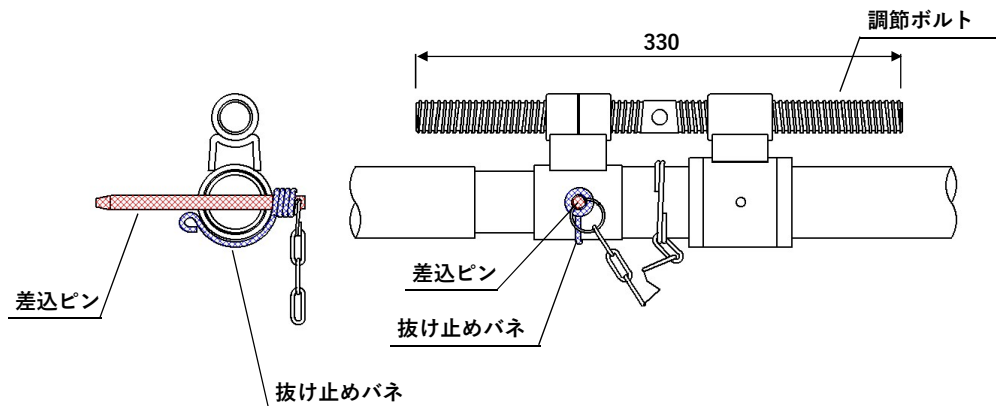
## 【7】長さ調整の仕方

長さの調整は以下の手順で行って下さい

(1) PCサポートの大まかな長さを決め、差込ピンを挿入します。

★ピンは、奥まで差し込んで下さい。

★抜け止めバネの働きを確認して下さい。

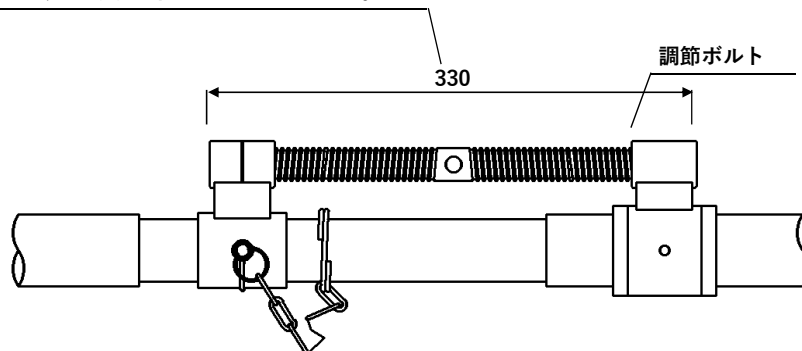


★しっかりパイプをつかんでいることを確認する

(2) 調節ボルトをシノで回して、長さを調節します。

★ボルトの長さ (330mm) 以上に広げないで下さい。

★ボルトの長さ以上に広げると、  
外れたり、強度が不足したりします。



## 【8】使用上の注意

PC板の転倒による事故を防ぐため、十分な安全対策が必要です。  
建方計画図、PCサポート配置計画図などを作成し準備する事が大切です。  
作業員に、作業手順とPCサポートの点検方法を理解させ、何が危険かを十分に説明して下さい。

1. PCサポートは、PC板の転倒防止のためのものではありません。  
PC板を垂直に建てるための角度調整治具です。  
★PC板の総重量を支える能力はありません。倒れ止めではありません。  
『クレーンで吊るしておく』などの転倒防止策を取って下さい。
2. PCサポートの強度試験結果は以下の通りです。  
PCサポートは最大使用荷重以下の範囲で使用して下さい。

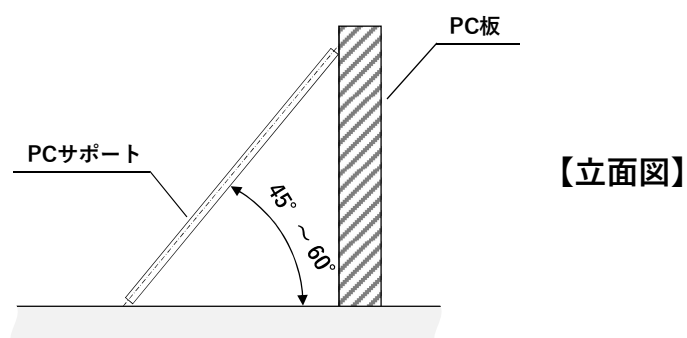
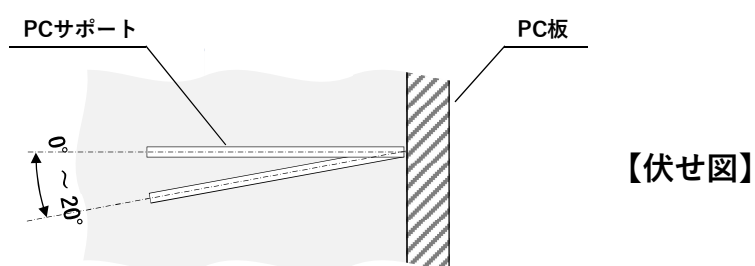
試験結果 (5試験の平均値)

| 長さ(mm)    | 2700 | 3630 | 4300 |
|-----------|------|------|------|
| 圧縮強度(kgf) | 2152 | 1096 | 863  |
| 引張強度(kgf) | 367  | =    | 2824 |

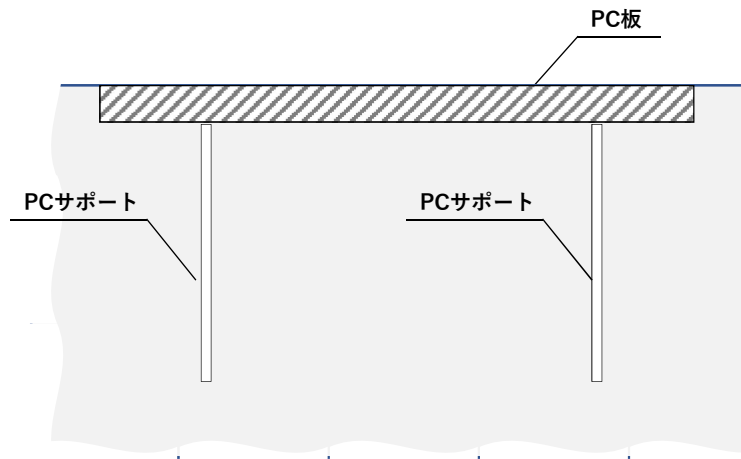
最大使用荷重

| 機 種    | 最大使用荷重  |
|--------|---------|
| A-3050 | 400 kgf |
| A-2720 | 500 kgf |
| A-2020 | 800 kgf |
| A-1670 | 800 kgf |
| A-1100 | 800 kgf |

3. PC板との取付角度は、下図の角度に収まるように設置して下さい。

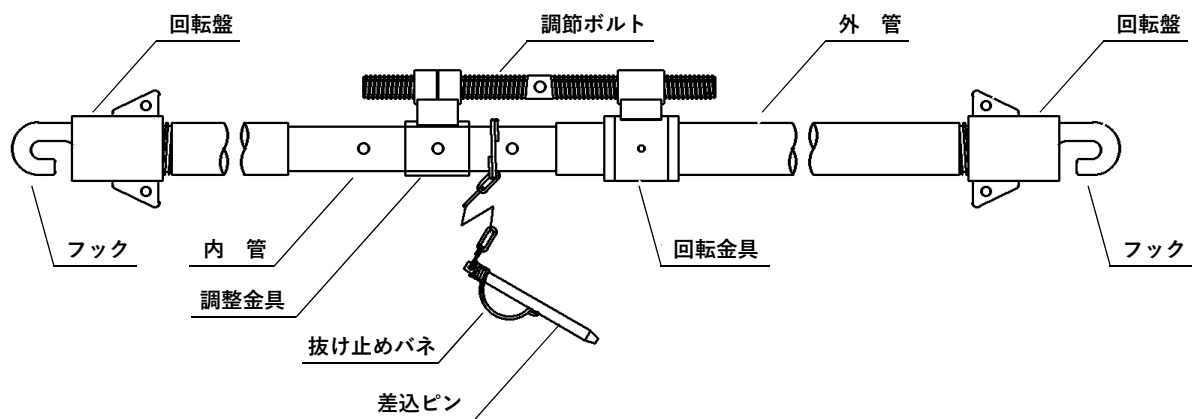


4. PCサポートは、PC板1枚につき、2本以上使用して下さい。



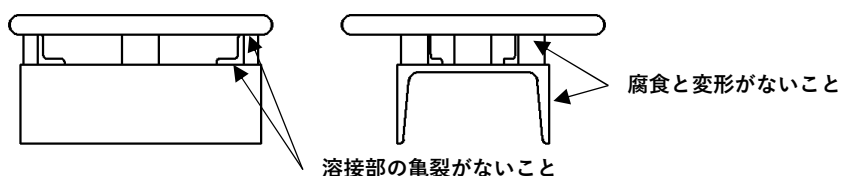
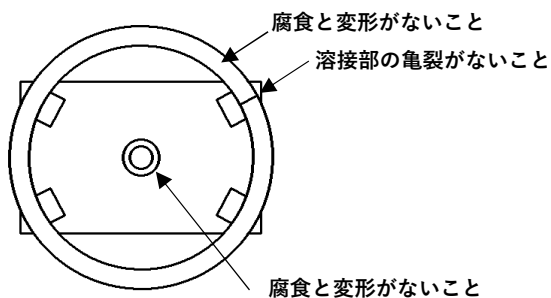
5. PCサポートの使用前の点検項目は、下記を参考にして下さい。

- フックの腐食や変形・亀裂が無いこと。
- 回転盤の腐食や変形が無くスムーズにネジが回ること。
- パイプの腐食や曲り・ツブレが無いこと。
- 差込ピンの腐食や曲り、抜け止めバネの異常が無いこと。
- 調節ボルトのネジ山に異常が無く、ボルトがスムーズに回ること。
- 溶接接合部に腐食や亀裂が無いこと。

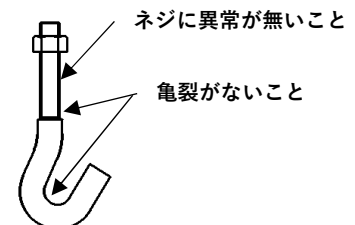


6. PCサポート補助部材の使用前の点検項目は、下記を参考にして下さい。

【リング付き床金具】

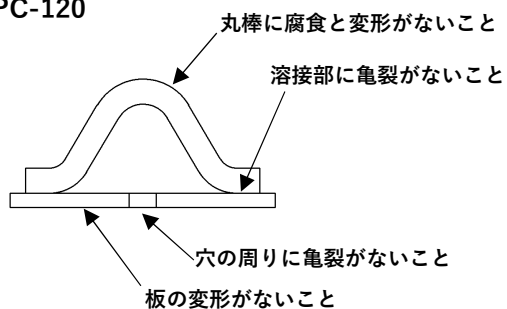


【フックボルト】

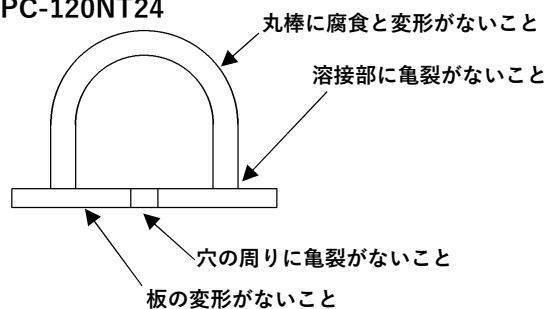


## 【インサート金具】

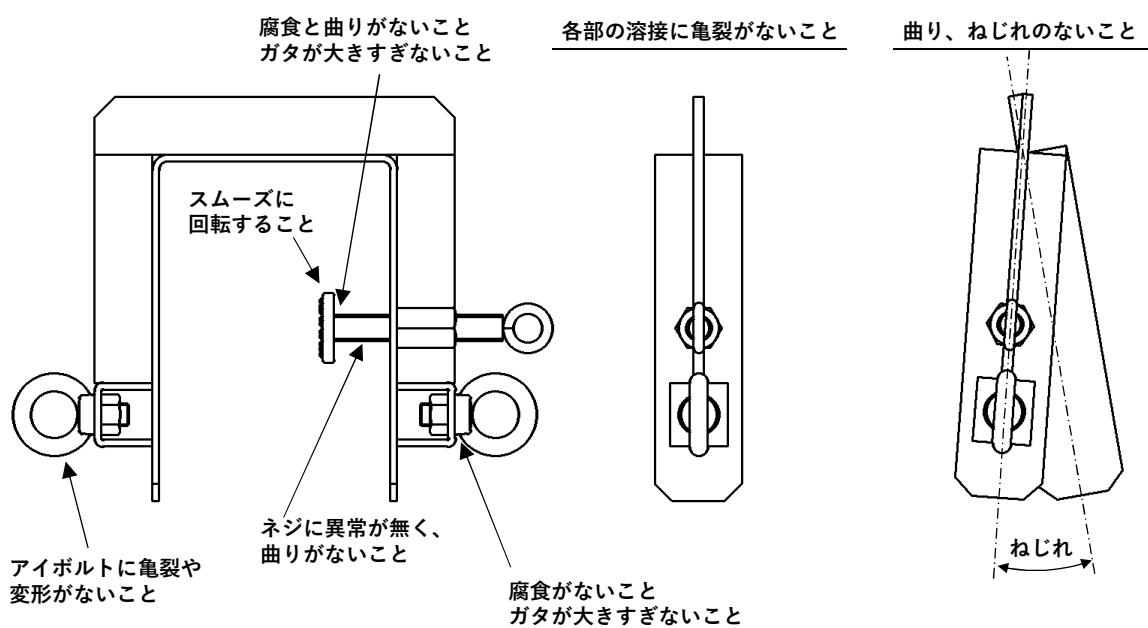
PC-120



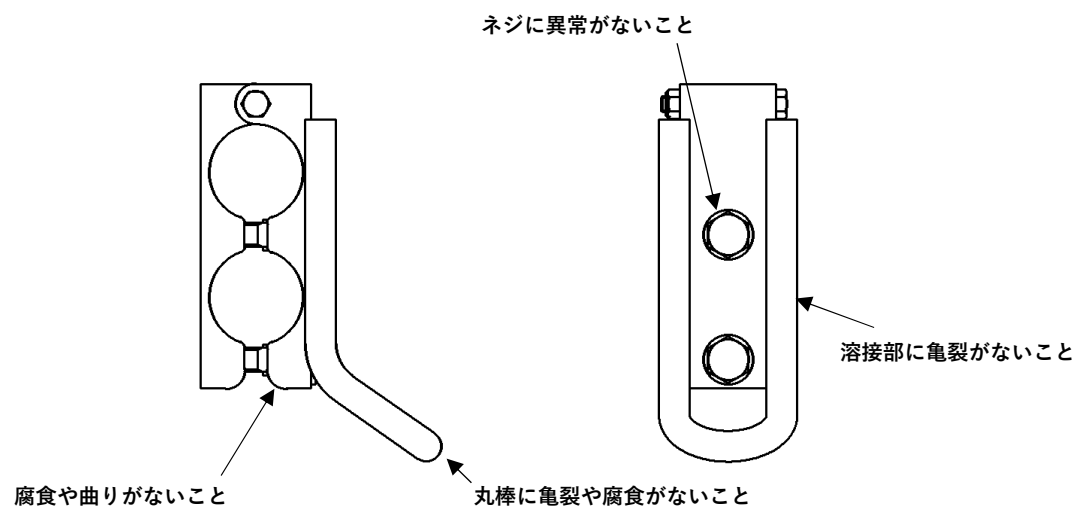
PC-120NT  
PC-120NT24



## 【壁金具】

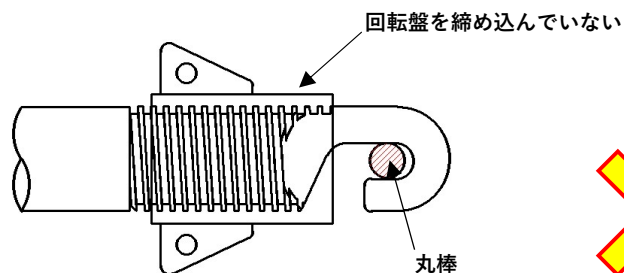


## 【PC用梁型枠金具】



## 【9】安全の確保のために

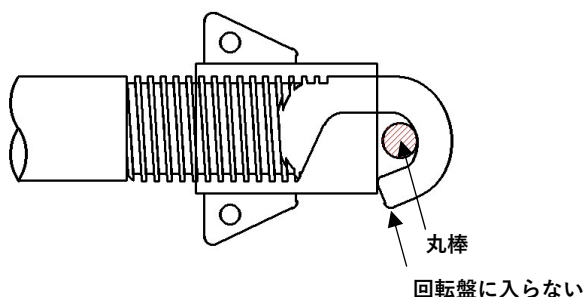
1. 下図のように、回転盤をロックしないで使用すると、非常に危険です。  
★丸棒が外れたり、フックが曲がって使用できなくなる可能性があります。



危険

絶対禁止！

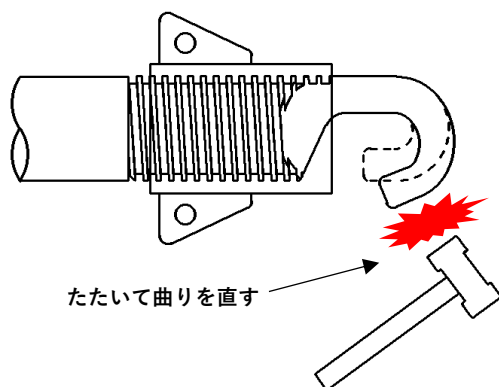
2. フックが曲がって、フックの先端が回転盤の中に入らない状態で使用する事は、非常に危険です。フックに目に見えない亀裂が入っていることがあります。  
★このようになったPCサポートは使用できません。



危険

絶対禁止！

3. 曲がったフックをたたいて直し、再使用する事は非常に危険です。目に見えない亀裂が入っていることがあります。強度が大幅に低下し、重大な事故につながる恐れがあります。  
★絶対にしないで下さい。



危険

絶対禁止！

4. 当社以外で改造や修理をした機材につきましては、責任を負いかねます。切断、穴あけ、溶接等をしないで下さい。差込ピンなどの交換部品は、当社が指定したものだけをご使用ください。

5. 使用前点検は必ず実施して下さい。  
★ PCサポートの現場間移動は禁止します。  
いったん機材センターに戻し、点検したものをご使用ください。



注意